ミシガン頭蓋形状矯正 ヘルメット



使用方法

- 1. 乳児の頭にヘルメットを乗せ、広げます。ヘルメットがやさしく、かつ、しっかり頭に沿うようかぶせ、調整用スクリューで固定します。
- 2. 装用時間は、最初は1回1~2時間を1日 2~3回とします。
 - 起きている時間の大部分を装用したま ま過ごせるようになったら、昼寝の間 もヘルメットを装用したままにします。
- 3. ヘルメットを装用して3~4回昼寝を経験したら、夜間の装用を開始し、問題が無ければ、1日23時間のフルタイムの装用(入浴時以外の装用)を開始します。
- 4. 診察を約4~6週間間隔で実施し、本品のサイズ調整を行います。平均的な装用期間は5~6カ月です。
- クラス分類:管理医療機器
- 承認番号: 23000BZX00094000
- 品番:DP-9841

特徴

- 乳児の変形性斜頭、変形性短頭を改善することを目的としています。
- 外側は硬質プラスチック、内側はフォーム状ライナーで す。穴が開いているので、湿気や熱がこもりにくいです。
- ヘルメットは前方と後方の2つのパーツから成り、 両者は調整用スクリューと固定用面ファスナーで固 定されているので、赤ちゃんの頭の成長に合わせサイズ調整が可能です。
- 3次元スキャニングシステム「オメガトレーサー」を使用して、乳児一人一人の頭の形に合わせて作られます。
- 本品のご使用に際しては、事前トレーニングのご受講が 必要です。

適応基準

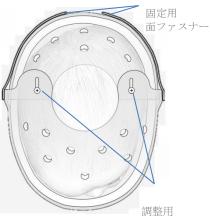
- 装着開始月齢: 4~8か月齢
- 変形性斜頭: Cranial Asymmetry 9mm以上
 - Cranial Vault Asymmetry Index 7%以上
- 変形性短頭: Cephalic Index 101%以上



変形性斜頭



変形性短頭



スクリュー

別売「クッションパッド」

- 品番: DP-7637
- 特徴:シール付き軽量フォームパッド用途:ヘルメットと頭部の間の大きな隙間を埋めます。
- サイズと入数(縦 x 横 x 厚み)
 ① 大: 7.6 x 7.6 x 0.6cm、入数4
 ② 小: 2.5 x 7.6 x 0.6cm、入数4



製造販売業者:



TEL: 03-4485-0020

ミシガン大学式 頭蓋形状誘導ヘルメット

デザイン見本





















